

ARCHIV  
FÜR  
JAPANISCHE CHIRURGIE  
X BAND, 1933

日本外科寶函

第 10 卷

昭和 8 年

INOKO-ITO-VEREIN,  
KAISERLICHE CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK,  
KYOTO, JAPAN.

京都帝國大學醫學部外科學教室內

日本外科寶函編輯室

(猪子、伊藤兩教授記念會)

# 日本外科實函 第10卷 (昭和8年)

## 總 目 次

### 原 著

迷走神經ト交感神經ノ接合ニ就テノ實驗的研究

第2篇 組織學的所見ニ就テ……………三 村 忠 雄 (1)

腸間膜血管結紮ノ實驗的研究

第1回報告 腸間膜内血管結紮ニ際シテノ腸管ノ榮養ニ就テ…麻 生 亮 一 (33)

家兎皮膚ノ抗痘血清ニヨル受働性局處免疫

附. 痘苗「コクチゲン」ノ豫防治療効果ニ就テ……………井 上 喜 雄 (51)

食道端々吻合術式ニ關スル實驗的研究……………岡 宗 夫 (68)

急性腸管閉塞症ノ腎臟機能ニ及ボス影響ニ就テ

第2回報告 閉塞腸管内容ノ毒性……………關 口 正 郎 (74)

後天性免疫發生機轉ノ實驗的研究

第1報 「コクチゲン」軟膏貼用皮膚局處ノ免疫發生ニ就テ…八 田 捨 二 (91)

第2報 軟膏貼用時間が12時間ノ場合……………" (116)

第3報 軟膏貼用時間が6時間ノ場合……………" (131)

第4報 軟膏貼用時間が48時間ノ場合……………" (146)

第5報 軟膏貼用時間が72時間ノ場合……………" (164)

第6報 軟膏貼用時間が120時間ノ場合……………" (178)

第7報 軟膏貼用時間が240時間ノ場合……………" (194)

第8報 「コクチゲン」調製ノ菌量が0.00105坵ノ場合……………" (209)

第9報 「コクチゲン」調製ノ菌量が0.00035坵ノ場合……………" (226)

第10報 「コクチゲン」調製ノ菌量が0.0042坵ノ場合……………" (244)

頸部交感神經ト迷走神經ノ接合ガ食道ノ機能ニ及ボス

影響ニ就テ……………三 村 忠 雄 (331)

急性腸管閉塞症ノ腎臟機能ニ及ボス影響ニ就テ

第3回報告 毒物發生部位ニ關スル實驗的研究……………關 口 正 郎 (340)

開胸術ノ肝臟機能ニ及ボス影響ニ就テノ實驗研究

第1報 開胸術ノ肝臟色素排泄機能ニ及ボス影響……………岡 宗 夫 (360)

開胸手術ノ呼吸性瓦斯交換ニ及ボス影響ニ就テノ

實驗的研究(第1報)……………勝 呂 進 (366)

## 後天性免疫發生機轉ノ實驗的研究

- 第11報  $\Gamma$ コクチゲン $\Gamma$ 調製ノ菌量ガ0.0063坵ノ場合……………八 田 捨 二 (380)
- 第12報  $\Gamma$ コクチゲン $\Gamma$ 調製ノ菌量ガ0.0105坵ノ場合…………… ” (396)
- 第13報  $\Gamma$ コクチゲン $\Gamma$ 調製ノ菌量ガ0.021坵ノ場合並ニ  
全實驗結果ノ括總…………… ” (411)
- 最大ノ皮膚局處免疫ノ獲得ニ就テ……………八 田 捨 二 (433)
- 皮膚 $\Gamma$ コクチゲン $\Gamma$ 軟膏ヲ貼用シタル動物ノ血中ニ於ケル特殊抗体ノ產生ニ就テ  
(自働性局處免疫ト他働性全身免疫トノ關係)……………八 田 捨 二 (444)
- $\Gamma$ コクチゲン $\Gamma$ 軟膏皮膚浸出液ノ噬菌作用促進能力ハ局處產生 $\Gamma$ オブソニン $\Gamma$ ニ歸スルヤ  
或ハ $\Gamma$ コクチゲン $\Gamma$ ガ局處皮膚ニ吸收セラレ居タルニ歸スルヤ……………八 田 捨 二 (452)
- 開胸術ノ肝臟機能ニ及ボス影響ニ就テノ實驗的研究
- 第2報 開胸術後ノ家兔ニ於ケル葡萄糖負荷試驗……………岡 宗 夫 (507)
- 開胸手術ノ血液瓦斯ニ及ボス影響ニ就テノ實驗的研究(第2報)……………勝 呂 進 (512)
- 下腹部及ビ下肢主幹動脈結紮ト血糖異常上昇ノ關係ニ就テ……………落 田 學 (526)
- 日本人ノ靜脈瓣……………小 河 萬 藏 (541)
- 胸部食道(氣管分歧部以上)ノ切除ニ關スル實驗的研究……………岡 宗 夫 (781)
- 開胸術ニ關スル實驗的研究
- 第3報 胸膜腔内壓ノ變化ニ就テ……………勝 呂 進 (785)
- ウエルシ・フレンケル氏瓦斯壤疽菌ヲ以テノ試験管内噬菌作用 $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ 現像
- 第1報 噬菌作用阻止物質ノ立證……………賀 來 隆 美 (800)
- 精系淋巴管結紮ノ辜丸及ビ副辜丸ニ及ボス影響ニ就テ……………内 藤 永 二 (809)
- BCG モ亦タ $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ ヲ產生スルヤ……………平 尾 猛 (818)
- BCG ノ $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ ヲ破却スルニ必要ナル好適煮沸時間ノ  
研究……………平 尾 猛 (828)
- BCG ノ產生スル $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ ノ免疫發生阻害作用ノ立證
- 第1報 可檢抗原同一用量ノ場合……………平 尾 猛 (835)
- 第2報 可檢抗原同一毒力ノ場合…………… ” (848)
- 人型結核菌ニ對スル全身性免疫獲得ヲ指標トセル BCG 生・煮兩抗原ノ比較
- 共1 生・煮兩濾液ノ比較……………平 尾 猛 (861)
- 人ノ肉腫ト $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ 現像……………平 尾 猛 (874)
- 人ノ癌及ビ其他腫瘍ト $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ 現像……………平 尾 猛 (883)
- 人ノ肉腫ノ $\Gamma$ イムベチン $\Gamma$ 破却ニ要スル好適煮沸時間ノ研究……………平 尾 猛 (893)

- 人型結核菌ニ對スル全身性免疫獲得ヲ指標トセル BCG 生・煮抗原ノ比較  
 其2 生 BCG 菌液ト煮沸 BCG 菌液トノ比較……………平 尾 猛 (898)
- 所謂 Antivirus (大腸菌) ノ研究
- 第1報 所謂 Antivirus ハ菌種族特異性ヲ有スルヤ……………岡 宗 夫 (1015)
- 第2報 Antivirus ノ有スル細菌發育抑制作用ノ本體ニ就テノ  
 實驗的研究……………" (1020)
- 第3報 陳舊細菌肉汁培養濾液 (Antivirus) ハ Impedin ヲ含有  
 スルヤ……………" (1032)
- 第4報 所謂大腸菌 Antivirus (陳舊肉汁培養濾液) ノ含有スル Impedin ヲ  
 完全ニ破却スルニ必要ナル好適煮沸時間……………" (1038)
- 第5報 大腸菌 Antivirus ガ腹腔内感染ニ對スル豫防的意義ニ就テノ  
 實驗的研究……………" (1044)
- 第6報 所謂 Antivirus ノ有スル抗原性能働カトソノ培養日數トノ  
 關係ニ就テ……………" (1062)
- ウエルシ・フレンケル氏瓦斯壞疽菌ヲ以テノ試験管内喰菌作用ニイムペヂン<sup>1</sup>現像
- 第2報 最大喰菌作用ヲ促進セシムルニ必要ナル  
 好適煮沸時間ノ研究……………賀 來 隆 美 (1073)
- 急性腸管閉塞症ノ腎臟機能ニ及ボス影響ニ就テ
- 第4回報告 腸管閉塞時ニ食鹽併ビニ水分補給ノ効果……………關 口 正 郎 (1079)
- 輸尿管外科ニ關スル實驗的研究
- 第1報 輸尿管蠕動ニ及ボス各種外科手術ノ影響ニ就テ……………神 部 信 雄 (1102)
- 皮膚ノ局處免疫(局處性<sup>1</sup>オプソニン<sup>1</sup>產生)ニ就テ
- 第1報 黃色葡萄狀球菌及ビ腸管扶斯菌3度目<sup>1</sup>コクチゲン<sup>1</sup>軟膏ヲ  
 以テノ實驗……………畚 野 靜 郎 (1113)
- 第2報 軟膏含有<sup>1</sup>コクチゲン<sup>1</sup>ノ濃度ト局處產生<sup>1</sup>オプソニン<sup>1</sup>量トノ  
 關係……………" (1124)
- 第3報 免疫元貼用ニ依ル皮膚内產生<sup>1</sup>オプソニン<sup>1</sup>ノ吟味……………" (1130)
- 第4報 局處皮膚内ニ於ケル<sup>1</sup>オプソニン<sup>1</sup>產生ハ如何ナル細胞ノ作用  
 ニ歸スルヤ……………" (1138)
- 第5報 免疫元貼用皮膚局處ニ於ケル<sup>1</sup>オプソニン<sup>1</sup>ノ產生ニ關スル  
<sup>1</sup>イムペヂン<sup>1</sup>現像ノ吟味……………" (1149)
- 第6報 免疫元貼用ニ依ル皮膚<sup>1</sup>オプソニン<sup>1</sup>力上昇ノ持續  
 時間……………" (1156)

## 肺臟機能障礙ノ恢復ヲ指標トセル過壓開胸術ト半壓開胸術トノ比較

研究 ..... 畚 野 靜 郎 (1163)

食道ノ吻合部ヲ腹腔内ニ在ラシムルコトニ向ツテノ研究 ..... 畚 野 靜 郎 (1186)

## 横隔膜神經燃除ノ肺ニ及ボス影響ニ就テノ實驗病理學的研究

第1報 1側並ビニ兩側横隔膜神經燃除ニヨル肺ノ病理組織學的  
變化ニ就テ ..... 中 尾 耕 耘 (1199)第2報 横隔膜神經燃除術ノ補助トシテノ斜角筋切斷ノ肺臟ニ  
及ボス病理組織學的影響ニ就テ ..... " (1229)第3報 横隔膜神經燃除ノ將來ノ肺感染ニ對スル影響ニ  
就テ ..... " (1243)舊<sub>L</sub>ツベルクリン<sup>7</sup>(傳研)ニ於ケル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ吟味第1報 試験管内喰菌作用ニヨル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ立證 ..... 武 野 周 一 (1263)第2報 動物體內(自然血行中)喰菌作用ニヨル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ  
立證 ..... " (1273)第3報 舊<sub>L</sub>ツベルクリン<sup>7</sup>ノ含有スル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ完全破却ニ  
必要ナル煮沸時間ノ研究 ..... " (1282)舊<sub>L</sub>ツベルクリン<sup>7</sup>(傳研)ニ含有セラレタル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ抗腸<sub>L</sub>チフス<sup>7</sup>菌

特殊免疫凝集素產生ニ及ボス影響 ..... 武 野 周 一 (1292)

結核免疫元AOニ於ケル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ吟味

第1報 試験管内喰菌作用ヲ指標トセル場合 ..... 武 野 周 一 (1312)

第2報 動物體內喰菌作用ヲ指標トセル場合 ..... " (1321)

第3報 A()ノ含有スル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>ノ完全破却ニ要スル好適  
煮沸時間 ..... " (1332)

## 喰菌現象ニ關スル研究

第1報 培養細菌ト洗滌細菌トノ被喰燼程度ノ比較 ..... 勝 呂 進 (1337)

第2報 細菌喰燼作用ニ及ボス培養細菌浮游液生・煮兩濾液ノ  
影響 ..... " (1345)局處皮内<sub>L</sub>オプソニン<sup>7</sup>產生ニ於ケル<sub>L</sub>イムペヂン<sup>7</sup>現象

..... 勝 呂 進 (1353)

## 急性腸管閉塞症ノ腎臟機能ニ及ボス影響ニ就テ

第5回報告 <sub>L</sub>イレウス<sup>7</sup>赤性産ト腸内細菌トノ關係 ..... 關 口 正 郎 (1457)

## ウエルシ・フレンケル氏瓦斯壞疽菌生・煮兩濾液ノ免疫力ノ差別

第1報 同一容量不同毒力ノ場合 ..... 賀 來 隆 美 (1473)

日本人ノ顔面靜脈 .....	小河	萬藏	(1494)
開胸術後肋膜腔吸收作用ノ實驗的研究(第3回報告).....	落田	學	(1512)
輸尿管外科ニ關スル實驗的研究			
第2報 輸尿管缺損部造設術ノ可能性ニ就テ .....	神部	信雄	(1523)
副腎ノ實質組織内淋巴管ニ就テ .....	内藤	永二	(1549)

---

臨        床

---

胃X線検査方法特ニ患者ノ體位ニ就テ .....	藤浪	修一	(261)
先天性肩胛骨高位症ニ就テ			
附. 先天性兩側肩胛骨高位症ノ1例.....	奥村	吉文	(268)
高位及至高達直腸癌手術術式ニ就テ .....	藤浪	修一	(462)
先天性重複大腸ノ1例.....	淺井	東一	(592)
食道外科 .....	大澤	達	(605)
腦挫傷(綜説) .....	荒木	千里	(671)
「キンク」(Kink)ニ就テ.....	高安	彰	(911)
「エリトロメラルギー」ノ自家血液注射療法ニ就テ .....	賀來	隆美	(916)
結核性胸膈寒性膿瘍ノ手術方法ニ就テ .....	武野	周一	(1363)
急性脾臟壞死ヨリ發生セル假性囊腫ノ1例.....	佐々木	義孝	(1379)
囊狀惡性肉腫ノ1例ニ就テ.....	畚野	靜郎	(1387)
腎臟手術ニ向ツテノ超腹膜切開法 .....	福間	三徳	(1553)
食道内嚥下異物ノ統計的觀察並ビニ其ノ處置法ノ討究 .....	吉田	久士	(1560)
中樞神経系統深部ニ於ケル先天性癒合障碍(臨床講義).....	鳥潟	隆三	(277)
急性脾臟炎(臨床講義).....	磯部	喜右衛門	(474)
肝硬變症 附. 外科的利尿法(臨床講義).....	鳥潟	隆三	(684)
膀胱結石症(臨床講義).....	磯部	喜右衛門	(934)
臨床患者「レヴュー」示説(臨床講義).....	鳥潟	隆三	(939)
バンチ氏病 Morbus Bantii(臨床講義).....	磯部	喜右衛門	(1402)
京都外科集談會(7年10月例會)			
1. 腮性癌カ甲状腺癌カ.....			(283)
2. 胸圍結核ノ症狀ヲ呈シタル2疾患.....			(283)
3. 相異ナル方針ニヨリテ治療シタル皮下腸管破裂症ノ2例 .....			(284)

4. 腸々吻合術ニヨリテ生ズル腸間膜間隙ニ就テ……………	(287)
5. 移動性盲腸ノ診断ニ就テ……………	(288)
6. 上行結腸ノ外科ニ就テ……………	(290)
7. 畸形腫ノ1例……………	(290)
8. 術前ニ診断サレタル腎缺如症……………	(291)

京都外科集談會 (11月例會)

1. 小臨床例3題……………	(293)
2. 高位直腸癌切除術式……………	(294)
3. 直腸癌ノ外科……………	(294)
4. Billroth I ニ於ケル縫合術式ニ就テ……………	(295)
5. 「エレクトロ・コアグラチオン」ニ依ル痔核療法……………	(297)

京都外科集談會 (12月例會)

1. 炎症症狀ヲ呈セル乳癌……………	(693)
2. 脾脱疽ノ1例……………	(693)
3. 膽道手術後ノ出血ノ危険ニ就テ……………	(694)
4. 大腸結核症ノ1例……………	(696)
5. 脊髓腫瘍剔出例……………	(696)

京都外科集談會 (8年1月例會)

1. 脳腫瘍ノ治験例……………	(697)
2. 左側顱頂部ノ護膜腫……………	(698)
3. 急性脾臓炎ノ1治験例……………	(698)
4. 肝臓膿瘍ノ1例……………	(699)
5. 「キンク」(Kink)ニ就テ……………	(700)
6. 特別講演 歐米視察談……………	(701)

京都外科集談會 (2月例會)

1. ブラウン氏吻合附近ニ生ゼル狭窄ニ就テ……………	(702)
2. 陰囊畸形腫ノ1例……………	(702)
3. 腹腔内畸形腫ノ1例……………	(703)
4. 幽門狭窄時ニ於ケル胃壁肥厚ニ就テ……………	(704)
5. 肝門周囲膿瘍ニ於ケル尾閥骨切除術ニ就テ……………	(704)

京都外科集談會 (3月例會)

1. 脾脱疽病1例……………	(705)
----------------	-------

2. 初生兒ニ於ケル骨髓炎…………… (707)
3. 巨大ナル濾胞性齒牙嚢腫…………… (707)
4. 皮膚結核ト乏食鹽食餌療法…………… (708)
5. 興味アル胃潰瘍ノ1例…………… (710)
6. 脾臓壞死ノ2例ニ就テ…………… (711)
7. 脊髓癆ニ因スル機能的腸閉塞 (Dynamischer Ileus) 症例ニ就テ…………… (713)
8. メツケル氏憩室ニ因スル腸閉塞ニ就テ…………… (715)

京都外科集談會 (4月例會)

1. 甚ダ惡性ナル胃痛ノ1例…………… (962)
2. 高位腸狭窄ノ1例…………… (963)
3. 或ル膿胸患者ノ話…………… (964)
4. 廻盲部腫瘤ノ診斷ニ就テ…………… (964)

京都外科集談會 (5月例會)

1. 下顎骨上皮性腫瘍…………… (966)
2. 蟲様突起周圍膿瘍切開後瘻孔形成ノ1機轉…………… (967)
3. 指骨掌骨缺損ノ1例…………… (968)
4. 初生兒「イレウス」ノ1例ニ就テ…………… (968)
5. 汎發生鞏皮症ノ1例…………… (969)
6. 頸椎ノ急性化膿性骨髓炎ノ1例…………… (970)
7. 急性脾臓炎ノ一運命…………… (971)
8. 血管撮影ニ現レタル深部靜脈瘤…………… (971)
9. 蜂窩織炎ト急性化膿性骨髓炎トノ鑑別診斷法ニ就テ…………… (972)

京都外科集談會 (6月例會)

1. 恥骨「カリエス」ノ1症例ニ就テ…………… (1409)
2. 木様蜂窩織炎ニ對スルX線療法ニ就テ…………… (1410)
3. 膿胸ノ1吸引裝置ニ就テ…………… (1411)
4. 下肢高度靜脈瘤ノ1例…………… (1411)
5. 化膿性肋間筋炎ノ1例…………… (1412)
6. 最モ輕量ナル固定歩行繃帶ノ研究…………… (1412)
7. 下空靜脈缺損1患者ニ就テ…………… (1415)
8. 胃腫瘍ノ診斷ニ就テ…………… (1416)
9. 腫瘤ト誤リ易キ腹壁異物性硬結…………… (1417)



10. 消化管吻合用双尖針ニ就テ…………… (1417)  
 11. 後腹膜嚢腫ト誤ラレタル腹腔内寒性膿瘍ノ1例…………… (1418)  
 12. 盲腸ノ腫瘍ニ就テ…………… (1419)  
 京都外科集談會 (9月例會)

1. 慢性炎症性直腸狭窄症ニ向ツテノ増容反應検査…………… (1582)  
 2. 急性炎衝ノ觀ヲ呈セル護謨腫ノ1例ニ就テ…………… (1582)  
 3. ジャクソン氏癲癇症ノ1例…………… (1583)  
 4. 肝臓内膽石ニ原因スル肝膿瘍…………… (1584)  
 5. 蟹ノ體液ヲ以テスル丹毒ノ治療ニ就テ…………… (1585)  
 6. 頸部肉腫ト誤ラレ易キ迷入甲狀腺嚢腫…………… (1586)  
 7. 鈍力ニヨル肋膜缺損ニ就テ…………… (1587)  
 8. 遊離脂肪組織片ノ自家移植…………… (1588)  
 9. 腎臓手術ニ向ツテノ超腹膜切開法…………… (1589)  
 10. 腦動脈撮影法ニ就テ…………… (1589)

---

外 國 文 獻

---

- 筋收縮ニ依ル骨折ニ就テ…………… (307)  
 觀血的骨折療法ニ就テ…………… (307)  
 炎症ノ物理化學的像ニ及ボス切開ノ作用…………… (308)  
 結核ニ於ケル陰性期ニ就テ…………… (308)  
 痛腫ノ新血液診斷法…………… (308)  
 慢性假性白血病ノ1例…………… (308)  
 骨ノX線スペクトル<sup>7</sup>検査成績…………… (309)  
 脊髄帶狀麻醉法…………… (309)  
 自家及ビ同種上皮刺植法…………… (309)  
 輸血ノ危險ヲ現今ノ補助法ニ依ツテ防止シ得ルヤ…………… (310)  
 靜脈内持續點滴注入ニ就テ…………… (310)  
 火傷面ニ用フル單寧酸 P<sub>H</sub>…………… (310)  
 末梢神經ノレントゲン造影法…………… (310)  
 蟲様突起炎ノレントゲン診斷ノ効果ト範圍…………… (311)  
 搏動性眼球突出症ノ處置…………… (311)

舌ノ原發性放線狀菌症	(311)
下顎關節部ノ手術ニ於ケル皮膚切開	(312)
誤診サレ易キ原發性肺臟癌	(312)
廣汎ナク肺虚脱ニ就テ	(312)
「内部導流」術後ノ廣汎ナル肺虚脱成立ノ1因子, 豫防及ビ處置ニ關スル注意	(313)
乳房切斷後ノ乳房成形術	(313)
<u>ビルロート I</u> 施行後ニ於ケル胃機能	(313)
術後ノ消化性胃腸潰瘍	(314)
空腸ノ多發性憩室	(314)
廣汎ナル小腸ノ硬塞	(314)
脾臟囊腫ニ就テ	(314)
出血性黃疸ノ脾剔出遠隔成績ニ就テ	(315)
直腸癌ノ手術ニ就テ	(315)
後腹膜腫瘍ニ於ケル <u>ヘツセ</u> 氏症候ニ就テ	(315)
鼠蹊部淋巴肉芽腫	(315)
頸椎骨折ニ就テ	(316)
大腿骨頸部骨折ノ手術的處置ニ就テ	(316)
靜脈瘤ノ荒蕪療法	(317)
感染セル腎臟結石ノ術後療法トシテノ持續的排膿管設置	(317)
腎臟莖膜ニ關スル實驗的研究及ビ其ノ實際的意義	(317)
泌尿器疾患ニ於ケル前薦神經切除ニ就テ	(317)
攝護脈肥大症ノ電氣凝固療法	(318)
非特異性副睪丸炎	(318)
陰囊水腫ノ處置ニ就テ	(319)
包莖及ビ箝頓包莖手術ニ就テ	(319)
手術ハ成可ク控目ニ	(482)
外傷ト神經系統	(482)
化膿創始治癒ニ於ケル局處性免疫ニ就テ	(482)
余等ノ癌研究	(482)
惡性腫瘍ニ於ケル手術的及ビ放射線療法ノ効果	(483)
兩側對稱性痛腫	(483)
脊髓麻醉時ニ於ケル呼吸系及ビ循環系變化	(483)

凝固阻止物質ト血管縫合	(483)
遅延セル假骨形成ニ對スル <sub>L</sub> チロキシン <sup>1</sup> ノ作用	(484)
手術後ノ肺合併症ノ豫防並ビニ治療ニ就テ	(484)
乳房腫瘍ノレントゲン造影	(484)
ホドキン氏病及ビ淋巴肉腫ノ放射線療法	(485)
頭部損傷	(485)
塔狀頭蓋性失明及ビ局處不明ノ腦腫瘍ニ於ケル減壓穿顱術トシテノ	
環狀頭蓋切開術	(485)
腦脊髓液瘻ノ豫防ト處置	(486)
小腦下進入—ヨル三叉神經痛ノ處置	(486)
心臟及其動脈ノ傷害ニ就テ	(486)
肺膿瘍ノ氣管枝鏡の法療法	(486)
縱隔竇腫瘍ノ外科的處置	(486)
胃及十二指腸潰瘍ノ原因	(487)
潰瘍ノ腹腔内穿孔ノ診斷ニ就テ	(487)
胃十二指腸潰瘍ノ穿孔手術150例ニ就テノ經驗	(487)
切除不能ナル幽門及十二指腸潰瘍ノ處置トシテノ幽門及十二指腸粘膜破壞術	(487)
十二指腸ノ廣範圍切除ニ伴フ不快ナル2合併症(附.膽管及ビ膵管ノ	
十二指腸内移植ノ1例	488
小兒ニ於ケル蟲樣突起切除術ノ死亡率	(488)
膽道手術ノ遠隔成績	(488)
赤血球沈降度ニ依ル閉塞性黃疸ニ於ケル出血ノ豫測	(488)
急性出血性脾臟壞死(病因ヲ基礎トセル新分類ニヨル臨床的病理學的研究)	(489)
脾臟痛ノ早期症狀タル多發性靜脈血栓	(489)
人爲肛門造設ノ1新方法	(489)
大腸手術ニヨル腸管ノ通過及ビ腸内細菌ニ及ボス影響ニ關スル研究	(489)
根治的薦骨法直腸手術ノ患者體位ニ就テ	(490)
痔核ノ電氣的手術	(490)
臍帶ヘルニヤ <sup>1</sup> 例	(490)
巨大ナルヘルニヤ <sup>1</sup> 孔ノ閉鎖	(491)
脊髓膜骨腫ノ効果的手術例	(491)
骨盤骨折療法ニ於ケル新吊床帶	(491)

小兒脊髓痲痺ニ依ル膝動搖關節ノ手術的癒合	(492)
骨髓炎ノ溫鹽水「プール」療法	(492)
末稍血管ノ痙攣性閉塞ト器質的閉塞トノ鑑別法	(492)
薔薇股靜脈吻合後18年4月半ノ検査ニヨル靜脈縫合ノ組織學的知見補遺	(492)
靜脈瘤ノ外科的荒蕪療法	(492)
腎疝痛ニ就テ	(492)
偽性腎石症	(493)
傷害ニヨリ腎石生成ニ就テ	(493)
腎臟並ニ輸尿管結石	(493)
兩側輸尿管ノ移植	(494)
癌性膀胱ノ全摘出ニ就テ	(494)
輸尿管ノ大腸漿膜下移植ニ就テ	(494)
整復セル骨折面ノ固定ニ就テ	(716)
骨髓ノ1稀症(骨髓發育變調症)	(716)
惡性腫瘍ノ如ク見エタル炎症性腫瘤	(716)
血壓調整神經ニ關スル研究	(716)
「トロトラス」使用ニ就テ	(717)
硬腦膜成形術ニ就テ	(717)
「エンツエフアロゲラム」ノ鑑別診斷ニ就テ	(718)
頭皮蔓狀血管腫ノ臨床及ビ病理知見補遺	(718)
新乳房成形術	(718)
腦骨腫瘍	(719)
肺動脈損傷ノ1例	(719)
幼兒ノ大ナル肺氣囊腫	(719)
肺葉全切除術ニ就テ	(720)
小兒膿胸ノ肋骨切除及ビ閉鎖セル排膿管ニヨル手當	(720)
心臟右胸位畸形ヲ伴ヘル先天性橫隔膜「ヘルヤー」	(720)
ジェンウエー氏胃瘻造設術原法	(720)
X線像ニ於ケル乳兒ノ先天性幽門狹窄症	(721)
ビルロート氏第2式ニ依ル潰瘍切除ニ際シ、十二指腸斷端ノ處置困難ナル場合 ノ排液管設	(721)
メツケル氏憩室ノ合併症ニ就テ	(721)

自然閉鎖ヲ考慮セル人爲腸瘻造設術ノ改良法 .....	(722)
蟲様突起切除術後ニ於ケル廻盲瓣ノ機能 .....	(722)
膽道ノ無石疾患ナリヤ否ヤ .....	(722)
膽道管ノ非觀血的導液法 .....	(722)
外科的見地ヨリセル脾臟疾患 .....	(723)
結腸癌外科ニ就テ .....	(723)
ゲツチンゲン教室ニ於ケル最近20年間ノ直腸癌ノ處置 .....	(723)
直腸癌手術後ニ生ジタル大ナル薦骨部脱腸ノ「セルロイド」被覆 .....	(724)
結腸切除後ノ腹膜炎ノ病因ニ就テ .....	(724)
腎疾患ニ由來スル腹膜炎ニツイテ .....	(724)
第7頸椎神經ノ大神經纖維腫, 特ニ其ノ骨變化ニ就テ .....	(725)
薦骨側方ニ於ケル限局性透明像一病的所見ニ非ズ .....	(725)
腰痛ノ原因タル第5腰椎ノ「ザクラリザチオン」 .....	(725)
第5腰椎ノ「ザクラリザチオン」ノ外科的治療法ニ就テ .....	(725)
先天性肩胛骨高位症ノ發生論ニ就テ .....	(726)
鼠蹊部淋巴腺ノ根治的清掃法 .....	(726)
ウイルソン氏法ニ依ル股關節結核治験例 .....	(726)
下肢ノ切斷端 .....	(726)
先天性内翻足ノ早期處置ニ就テ .....	(727)
外翻跖趾ノ手術トシテノ第1跗骨ノ切除 .....	(727)
重複腎ニツイテ .....	(727)
對照網ニヨル移動腎ノ「ビエログラフイー」 .....	(728)
腎及ビ輸尿管結石ハ如何ナル場合ニ手術スベキカ .....	(728)
腎周圍膿瘍ノ稀有ナル原因 .....	(728)
後腹膜腔ニ於ケル生殖器外病變ノ症候及ビ診斷 .....	(728)
尿道完全上裂ノ手術ニ就テ .....	(729)
尿管ノ疾病ニ就テ .....	(729)
横紋筋ノ損傷治癒ニ及ボス神経系ノ影響ニ就キテ .....	(974)
骨折及ビ骨疾患ニ於ケル血中石灰分 .....	(974)
治癒ニ傾ケル傷ノ傳染ニ對スル抵抗 .....	(974)
腫瘍診断ノ壓穿式生體切片採取法 .....	(975)
腫瘍ノ轉移 .....	(975)

多發性内發骨腫ニ就テ	(975)
「エヴキバン」曹達靜脈注入麻醉ノ經驗	(975)
無腐法	(975)
連次結節縫合法	(976)
小腦露出ノ新法	(977)
フレンケル氏「セルロイド」板ニ依ル頭蓋骨缺損部被覆法	(977)
空洞性肺結核ニ對スル肋膜外充填法125例ニ就テ	(977)
早期術後肺炎ニ就テ	(978)
鹽酸ヲ以テナス胃癌手術前ノ處置	(978)
胃腫瘍ノ初發症狀トシテノ骨及ビ關節ノ轉移性感染	(978)
胃下垂症ノ手術的療法	(978)
腹腔内穿孔セル胃及ビ十二指腸潰瘍ノ手術ニ就テ	(979)
曠置的切除術ニ就テ	(979)
ビルロート第1術式(ハーベレル氏法)ノX線像ニ就テ	(979)
「イレウス」ノレントゲン診斷	(980)
完全良性廻腸閉塞ニ對スル側々吻合ニヨル曠置腸管ノ運命	(980)
腸捻轉ニ就テ	(980)
腸痛ノ初發症狀トシテノ腹壁膿瘍	(980)
纖維腫蟲様突起炎及ビ蟲様突起ノ盲腸内ヘノ重積	(981)
肝臟疾患ノ診斷ニ對スル血清中ノ「リパーゼ」測定ノ價值	(981)
鼠蹊「ヘルニヤ」ノ再發ト統計的觀察	(981)
脊柱側彎ノ手術ニ就テ	(981)
老人ノ腰脊柱側彎ニ於ケル回施滑走ニ關スル詳察	(982)
急性脊椎骨髓炎早期X線診斷	(982)
四肢疾患ニ於ケル交感神經節ノ切除及ビ組織學的研究	(983)
週期的浮腫ノ1例	(983)
原發性慢性限局性骨髓炎	(983)
先天性腎臟水腫ト腎臟多囊腫畸形ノ知見補遺	(983)
手術後ノ耻骨上瘻孔	(984)
攝護腺部分的切除後ノ「タンボン」ニ就イテ	(984)
手術不能ナル攝護腺癌患者ノ苦惱ハ如何ニシテ救ハルベキカ	(984)
骨折ニ於ケル沈降反應	(1450)

「エブキバン」曹達ノ靜脈内注射ニヨル迷朦麻醉, 短時間麻醉及ビ基礎麻醉ニ就テ…	(1450)
腹腔内諸器官手術ノ諸新麻醉法	(1450)
術後ノ肺, 心臟併發症ノ處置ニ就テ	(1451)
縱隔竇氣腫	(1451)
括約筋外痔瘻ノ處置ニ就テ	(1452)
交感神經系統ヘノ手術的侵襲ガ痙攣性痲痺ヲ起セル横紋筋緊張ニ及ボス 實驗的及臨床的研究	(1452)
腎臟膀胱結核ノ診斷ニ對スル新觀察	(1452)
腎盂成形術ト腎臟固定術ニ就テ	(1453)
尿路結石ノ誤診ヲ來ス腸間膜後腹膜淋巴腺石灰沈着	(1453)
人工光線ニヨル創傷治療法ニ就テ	(1590)
黑色腫ノ電氣凝固法及ビソノ危険	(1590)
小血管縫合術式	(1590)
血流凝固促進劑トシテノ枸橼酸「ナトリウム」	(1591)
手術的ニ治癒セシメタ中腦頭蓋窩ニ生ゼル「コレステアトーム」(眞珠腫)ノ例	(1591)
鐵様硬度ノ甲狀腺腫ニ就テ	(1591)
動靜脈性動脈瘤ニ依ル心臟血管系統ノ障礙	(1592)
肺臟血管造影法	(1592)
食道靜脈瘤ノX線學的決定トソノ診斷學的意義ニ就テ	(1592)
兩側性眞性巨大食道裂孔「ヘルニヤ」	(1593)
人間ニ於ケル人工的消化性潰瘍	(1593)
潰瘍性胃炎ノ胃鏡像及ビX線像	(1593)
胃切除ニ於ケル胃及ビ十二指腸ノ縫合術式ニ就テ	(1594)
胃手術後出血ノ豫防ニ就テ	(1594)
胃癌ノ肩胛骨轉移	(1594)
乳兒ノ肥大性幽門狹窄症	(1594)
乳兒ノ幽門筋痙攣ノ外科的治療ノ經驗	(1594)
深在性十二指腸潰瘍ノ切除術	(1595)
十二指腸瘻ノ處置	(1595)
急性脾臟壞死及ビ急性脾臟炎ノ觀血的療法ニ於ケル最近ノ成績	(1595)
膽囊及ビ胃内容ノ排出時間ニ對スル腹膜刺戟ノ効果	(1596)
膽道外科ニ於ルケ2, 3, ノ考察	(1596)

膽囊輸膽管吻合術 .....	(1596)
膠質開延セル蟲様突起ノ1次性癌.....	(1597)
約4500例ニ實施セルバツシニ氏鼠蹊ヘルヤー手術ノ1變法.....	(1597)
腹膜炎ノ血清療法 .....	(1597)
アルビー氏手術ハ尙信奉サル可キカ？ .....	(1598)
脊柱側彎矯正ノ爲ノ椎體除去ニ就テ .....	(1598)
「オステオグラフィ」ニヨル囊腫性實質性骨腫瘍ノ鑑別診斷 .....	(1598)
結核性肩胛關節ノ切除 .....	(1598)
術後ノ膝關節滲留ノ防止法トシテノ關節囊造窓 .....	(1599)
吸收性骨釘ニ就イテ .....	(1599)

---

雜 錄

---

獨逸外科雜感(講演) .....	松 本 彰 (298)
近畿外科學會演說(上)其他2篇.....	(320)
手術後精神病(講演) .....	木 村 潔 (478)
第33回近畿外科學會演說(續) .....	(495)
第34回日本外科學會總會傍聽記 外2篇.....	(730)
第36回近畿外科學會 56編.....	(985)
日本外科寶函創刊10週年祝賀猪子先生閉話 .....	藤 浪 修 一 (1008)
第57回獨逸外科學會ノ演說抄録 .....	荒 木 千 里 (1420)
日本外科寶函創刊10週年祝賀猪子先生閉話 .....	藤 浪 修 一 (1446)
新獨逸國家ニ就テノザウエルブルツフ教授ノ公開狀 .....	(1600)



## 人名索引

原著ハ太字 臨床ハ斜字 雜ハ普通活字 學會ハ( )

- |        |   |        |                               |
|--------|---|--------|-------------------------------|
| A      |   | 猪子止式之助 | 1008, 1446                    |
| 青木弘    | 1583  | 井上喜雄   | 51                            |
| 青柳安誠   | 286   | 石野琢二郎  | 502                           |
| 荒木千里   | 296, 495, 671, 990, 1420, 1589  | 石谷九左衛門 | 504, 711                      |
| 有本勤    | 1585  | 磯部喜右衛門 | 474, (701) 934, 1402          |
| 淺井東一   | 592   | 伊藤弘    | 990                           |
| 麻生亮一   | 33  | 岩城達    | 287, 495, 500, 696, 989, 1002 |
| D      |   | 岩橋安雄   | 1410                          |
| 段塚尙    | 997   | K      |                               |
| F      |   | 賀來隆美   | 809, 916, 1073, 1473          |
| 畚野靜郎   | 989, 1113, 1124, 1130, 1138, 1149<br>1156, 1163, 1186, 1387                     | 神部信雄   | 1102, 1523                    |
| 藤浪修一   | 261, 294, 462, 989  | 神澤正道   | 999                           |
| 藤田小五郎  | 325, 997, 1006  | 勝部育郎   | 999                           |
| 深江方直   | 988   | 川部英夫   | 967, 992                      |
| 深井親信   | 704, 707  | 川口吉榮   | 996                           |
| 福間三德   | 1553, 1582  | 河津祐弘   | 999                           |
| 藤原清    | 1415  | 川上儀三郎  | 1412, 1582, 1588              |
| H      |   | 河村謙二   | 1000                          |
| 濱光治    | 324   | 河野宗喜   | 326, 1006                     |
| 橋本長利   | 990   | 革島悟郎   | 1412                          |
| 八田捨二   | 91, 116, 131, 146, 164, 178, 194, 209<br>226, 244, 380, 396, 411, 433, 444, 452 | 革島彦一   | 694, 1414                     |
| 林喜作    | 294   | 革島史良   | 710, 991, 1418, 1586          |
| 林學     | 1002  | 革島貞吉   | 500                           |
| 碓文雄    | 699, 993  | 木田義雄   | 1007                          |
| 東三平    | 322, 498  | 木口直二   | 324                           |
| 姬井淑    | 498, 698, 963, 1584   | 木村潔    | (478)                         |
| 平尾猛    | 818, 828, 835, 848, 861, 874, 883<br>893, 898, 985                              | 北島好次   | 1001                          |
| 弘重充    | 283, 504, 704, 966, 971, 991<br>1416, 1419                                      | 近藤銳矢   | 994                           |
| 平澤欣    | 1409, 1412  | 來須正男   | 502, 1000, 1001, 1004         |
| 堀内千奴   | 500   | 串田一義   | 998                           |
| 星靜     | 995, 1001   | 洪耀堂    | 1000                          |
| I      |   | M      |                               |
| 今津九右衛門 | 329, 497, 1004, 1005  | 松本彰    | (298)                         |
|        |   | 松村正重   | 997                           |
|        |   | 松永剛毅   | 997                           |
|        |   | 三村忠雄   | 1, 331                        |
|        |   | 宮司克巳   | 290, 501                      |

宮崎松記	693, 694, 1005, 1410	櫻井雅四郎	328, 1002
三羽兼義	324, 328, 1005	佐藤達	1064
望月成人	994	佐々木義孝	1379
村上治朗	973	關口正朗	74, 340, 1079, 1472
		白壁武彌	999
永井巖	1001	庄山省三	291, 495, 697
內藤永二	809, 1549	鈴木正次	327
內藤行雄	1587	末廣茂逸	325, 985
中川正美	1003	勝呂進	366, 512, 785, 1337, 1345, 1353
中島英一郎	1003		T
中村敬一	1006	立川啓一	1000
中尾耕耘	1199, 1229, 1243	孝久虎松	1002
中尾三譽治	693, 1417	高安彰	288, 290, 501, 502, 700, 702
仲田實三郎	283, 501, 505, 696, 703		911, 930
西尾英美	295	竹林弘	998, 1005
西尾武夫	1907	武田義章	995
乘岡圓了	968	武野周一	986, 1263, 1273, 1283, 1292
野崎道郎	995		1312, 1321, 1332, 1363
		武島忠義	693, 962
		竹谷政治	991
		竹内正高	1000
		谷口出	991
		谷口奈良治	994
		鳥潟隆三	277, 684, 695, 939
		鳥潟高城	698, 969
		角田英	320, 327, 502, 1004
		筒井順一	918, 1062
			U
		宇田和雄	968
		宇津木康子	991
			W
		鷺尾清治	986
			Y
		矢島忠久	972, 1411
		山本貞良	328
		山内半作	997
		保田詮	1006
		横田浩吉	328
		横山哲雄	327
		吉田久士	326, 990, 1560
落田學	526, 1512		
小津茂	284, 294, 500, 694		
都谷枝萬次郎	1004		
小笠原廣志	329		
小河萬藏	541, 1494		
緒方經美	702, 708		
大藤忠	1001		
大野良藏	1003		
大澤達	505		
岡宗夫	68, 360, 507, 781, 987, 1015		
	1020, 1032, 1038, 1044, 1062		
岡本新一	707		
奥村哲三郎	321		
奥村吉文	268, 500, 986		
鬼束惇哉	497, 713, 715, 964		
小澤凱夫	994, 998, 1001		
小澤邦香	504		
			R
廖一雄	705		
			S
齋藤大雅	326		

# 事物索引 (第10卷 昭和8年)

(太字ハ原著 斜字ハ臨床例 普通活字ハ抄録) —

## A

- 「アンティビールス」(Antivirus)  
.....987, 1015, 1020, 1032, 1038, 1044, 1062
- 「アナトキシン」, 淋菌..... 986
- 「アマラーゼ」..... 321
- 「アニン」色素, 毒物學的, 外科臨床的考察... 320
- アルビー氏手術  
「アセチールヒヨリン」, 外科的疾患ニ對シ 1006  
「アミノ」基脱轉, 肝臟機能検査法..... 1005

## B

- B. C. G.  
——「ノ」イムペチン'..... 818, 828, 835, 845  
——ノ生煮抗原ノ比較..... 861, 898  
——ヲ以テノ免疫實驗..... 985
- 葡萄糖負荷試験..... 507
- 尾閥骨切除術, 肛門周圍膿瘍..... 704
- ビルロート氏法  
——第2式十二指腸斷端..... 721  
——第1式後ノ胃機能..... 313  
——第1式X線像..... 979
- ブラウン氏吻合  
——附近ノ狭窄..... 702
- 膀胱  
腎臟——結核ノ診斷..... 1452  
癌性——ノ全摘出..... 494  
——結石症..... 934
- 乏食鹽食飼療法, 皮膚結核ト——..... 708
- 「バントカイン」腰麻ノ價值..... 1006
- パンチ氏病..... 1402
- 第3期——剔脾術..... 1006
- 「ビタカンファ——」, 臨床的觀察..... 320

## C

- 直腸癌  
高位——切除術式..... 294  
——ノ外科..... 294  
——ノ手術..... 315  
高位乃至高達——手術術式..... 462

- ノ統計..... 723  
——手術後薦部脱腸ノ處置..... 724
- 直腸手術, 薦骨法, 患者ノ體位..... 450
- 直腸狹窄症ト増容反應
- 腸  
——閉塞, 脊髓癆..... 713  
——閉塞, メツケル氏憩室..... 715
- 急性——管閉塞症ト腎臟機能..... 340, 1079  
急性——管閉塞症ト過血糖..... 322
- 閉塞腸管内容ノ毒性..... 74  
——管閉塞時ニ食鹽, 水ノ補給効果..... 1079  
——管壞死..... 49  
——管ノ榮養..... 33
- 腸管切除ト脂肪吸收..... 1002  
——腸吻合ニヨリ生ズル腸間膜間隙..... 287  
——間膜血管結紮..... 33  
——高位——狹窄例..... 963  
——癌, 初發症狀..... 980  
——捻轉..... 980
- 廻盲部——重疊症ト「ケコブリカチオ」..... 999  
——人爲——廢造設術..... 722
- 腸「チフス」經過中ノ——穿孔..... 1001  
——蹄係腹腔外移動..... 49  
皮下——管破裂症..... 284
- 蟲様突起  
——ノ癌..... 1597  
——炎ノ「レントゲン」診斷..... 311
- 小兒ノ——切除術死亡率..... 488  
——周圍膿瘍切開後瘻孔形成..... 967
- 纖維腫——炎..... 981  
——切除術後ノ廻盲瓣ノ機能..... 122
- 耻骨  
——「カリエス」例..... 1409  
手術後ノ——上瘻孔..... 984
- 「チロキシン」假骨形成..... 484
- 起腹膜切開法, 腎臟手術
- 腔肛門例..... 1003

中樞神經系統、深部先天性癒合障碍..... 277

D

動脈瘤、動靜脈性——ニヨル心臟血管系統障碍

動脈

腦——撮影法.....1539  
——結紮ト血糖..... 526

大腸

——手術ト腸管通過及腸内細菌..... 489  
——結核例..... 1002, 696  
先天性重複——..... 592

脱疽

特發性——ノ手術成績..... 996  
「デアスターゼ」血管内注射..... 329

E

炎症

——ニヨル組織及ビ體液ノ水素「イオン」濃度 998  
——ノ物理化學的像ト切開..... 308  
悪性腫瘍ノ像ヲ早セル——狀腫瘍..... 716  
「エンツエフアログラム」, 鑑別診斷..... 718  
「エルス氏」手術成績..... 997  
「エウキパン」曹達麻醉..... 976, 1450  
「ユトリロメラルギー」, 自家血液注射療法... 716

F

腹膜炎

急性——ノ血液像..... 998  
急性——ノ排膿..... 999  
穿孔性——急性胃擴張, 胃瘻..... 1000  
結核合併性纖維包理性——..... 1002  
——ノ血清療法..... 1597  
結腸切除後ノ..... 724  
腎疾患ニヨル——..... 724

腹膜刺戟, 膽嚢及胃内容排出時間..... 1596

腹壁膿瘍, 腸癌ノ初發症狀トシテノ——..... 980

腹壁異物性硬結..... 1417

腹部腫瘍, 間歇性——..... 991

吻合

食道端々——..... 68  
消化管——用双尖針..... 1417

副脊柱膿瘍..... 327

副辜丸炎

非特異性——..... 318

副腎, 實質組織内淋巴管..... 1549

G

癌

人ノ——ノ「イムベチン」現象..... 883  
——ノ新血液診斷法..... 308  
余等ノ——研究..... 482  
兩側對稱性——腫..... 483

護謨腫..... 698

外科學會

第34回——傍聽記..... 739  
獨逸——演說抄録..... 1420

外翻脚趾ノ手術..... 727

外傷, ト神經系統..... 482

眼球突出症, 搏動性——ノ處置..... 311

H

肺

——結核ト「キブス」狀..... 328  
——臟癌, 手術治驗例..... 328  
——葉, 部分的切除..... 328  
氣管支喘息ト——門部剝皮術..... 995  
——臟藥理作用, 氣管支血管..... 995

廣汎ナル——虚脱..... 312

手術後ノ——合併症..... 484

——膿瘍, 氣管枝鏡の治療法..... 486

原發性——臟癌..... 312

——動脈損傷..... 719

幼兒ノ大ナル——氣嚢腫..... 719

——葉全切除..... 720

空洞性——結核, 肋膜外充填法..... 977

早期術後——炎..... 978

——臟血管造影法..... 1592

「ヘルニア」

巨大ナル——孔閉鎖..... 491

臍帶——..... 490

先天性橫膈——..... 720

鼠蹊——ノ再發..... 981

兩側性巨大食道裂孔——..... 1593

「バツシニー」鼠蹊——手術變法..... 1597

蜂窩織炎

——ト急性化膿性骨髓炎トノ鑑別診斷..... 972

木様——ト「X」線療法..... 1419

## 縫合

- 「ピルロート」I = 於ケル——= 就テ..... 295  
 連次結節——法..... 976  
 胃切除——術式..... 1594

## 放線状菌

- 肝臓——病例..... 1004  
 舌ノ原發——症..... 311

## 脾

- 脱疽..... 692, 705  
 ——臟疾患..... 723

## 皮膚局處免疫

- 發生..... 91  
 最大ノ——獲得..... 433  
 ——, 抗体ノ産生母地..... 989

## 皮膚結核, 乏食鹽食飼療法

## 皮下腸管破裂症

## 破傷風療法

## 包莖, 莖頓包莖, 手術

## 排膿管, 殘留サレタル

## 頰, 先天性——畸型

## ヘツセ氏症狀, 後腹膜腫瘍

## 白血病, 慢性假性——例

## ホドキン氏病, 放射線療法

## 繃帶; 最モ輕量ナル固定

## 被喰儘程度, 培養細菌ト洗滌細菌

## 「ヒクタミン」

- , 腹水..... 324  
 ——, 電氣泳動臨床例..... 1007

## 變調療法

- 閉塞性黄疸ト赤血球沈降速度..... 488

## I

## 胃

- 及十二指腸潰瘍ノ手術成績..... 1001  
 ——潰瘍例..... 710  
 甚ダ悪性ナル——癌例..... 962  
 ——及十二指腸潰瘍ノ原因..... 487  
 ——癌手術前處置..... 979  
 ——及十二指腸潰瘍ノ腹腔内穿孔手術..... 979  
 ——癌, ノ肩胛骨轉移..... 1594  
 ——X線検査方法..... 261  
 幽門狹窄ト壁——肥厚..... 704

## 急性——擴張, ——癌..... 1000

## ——壁纖維腫手術例..... 1003

## ——腫瘍ノ診斷..... 1416

## ジエンウエー氏——瘻造設術..... 720

## ——下垂症, 手術の療法..... 978

## ——腫瘍ノ初發症狀..... 978

## 膽囊及——内容排出時間ト腹膜刺戟..... 1596

## ——手術後出血豫防..... 1594

## ——切除, 縫合術式..... 1594

## 潰瘍性——炎——鏡, 像, 線像..... 1593

イレウス<sup>1</sup>

## 限局性迴腸壁炎衝ニヨル——..... 1000

## ——症例..... 999

## 初生兒——例..... 968

## ——ノX線診斷..... 980

イムペチン<sup>1</sup>

## ——現象, ウエルシ, フレンケル氏

## 瓦斯壞疽菌..... 890

## ——, B. C. G..... 818, 828, 835, 845

## ——現象, 人ノ瘡及腫瘍..... 883

## ——, 人ノ肉腫..... 893

## ——, 舊「ツベルクリン」..... 1263, 1273, 1282

## 結核免疫元 A. O. T——..... 1312, 1321, 1332

## 局處皮内「オプソニン」産出ニオケル

## ——現象..... 1353

## 悪性腫瘍ノ——現象..... 989

## 移植, 遊離脂肪組織片..... 1588

## 移動性盲腸, 診斷..... 288

## 陰囊水腫, 處置..... 319

## 猪子先生閉話..... 1008

## J

## 腎

## 急性腸管閉塞症ト——臟機能..... 74, 340, 1079

## ——臟手術超腹膜切開法..... 1553, 1589

## ——缺如症..... 291

## 感染セル——臟結石ノ術後療法..... 317

## ——臟莖膜ニ關スル研究..... 317

## ——疝痛..... 492

## 偽性——石症..... 493

## 傷害ニヨル——石生成..... 493

## ——臟並ニ輸尿管結石..... 493

—疾患，腹膜炎.....	724
重複—.....	727
移動—，「ピエログラフイー」.....	728
—，輸尿管結石ノ手術.....	728
—周圍膿瘍ノ原因.....	728
先天性— 臍水腫— 臍多囊腫畸型.....	983
—臍 膀胱結核ノ診斷.....	1452
—孟形成術，—臍固定術.....	1453
受動性局處免疫，皮膚.....	51
靜脈	
—結石.....	991
下空— 缺損症.....	1415
—吻合ノ組織學的知見.....	492
—內持續點滴注入.....	310
靜脈瘤	
深部—.....	971
—ノ斃療法.....	317, 492
上皮刺植法，自家及ビ同種.....	399
上皮性腫瘍，下顎骨.....	966, 992
十二指腸	
胃—潰瘍，手術成績.....	1001
胃—潰瘍，穿孔手術例.....	487
胃—潰瘍腹腔內穿孔手術.....	979
深在性—潰瘍切除術.....	1595
—瘻處置.....	1595
人工光線，創傷治療法.....	1590
人爲肛門造設一新法.....	489
縱隔竇	
—氣腫.....	1451
—腫瘍外科的處置.....	486
痔瘻，括約筋外—處置.....	1452
痔核，「エレクトロコアラチオン」ニ依ル 療法.....	297
—ノ電氣の手術.....	490
上行結腸ノ外科.....	290
重積，蟲樣突起盲腸內.....	981
自家血液注射療法「エリトロメラルギー」.....	916
ヂャクソン氏癲癇症例.....	1583
術後，肺心臟併發症處置.....	1451

## K

肝

開胸術ト— 臟機能.....	507
—硬變症.....	684
—臍膿瘍.....	699
—膿瘍，肝臟內膽石ニヨル.....	1584
—臟機能検査法「アミノ」基脫機轉.....	1005
—臍放線狀菌症例.....	1004
—臍疾患ノ診斷血清中ノ「リパーゼ」.....	981
開胸	
—手術ト血液瓦斯.....	512
—手術ト呼吸瓦斯交換.....	366
—術ト肝臟機能.....	507
過壓— 術ト平壓— 術ノ比較.....	1163
—術ト胸膜腔內壓.....	785
—術後肋膜腔吸收作用.....	1512
交感神經	
迷走神經—トノ接合.....	1331
四肢疾患ニ於ケル— 筋切索.....	983
—手術ト横紋筋緊張.....	1452
結腸	
—癌外科.....	723
—切除後ノ腹膜炎.....	724
骨	
化— 不全症例.....	994
—ノX線「スペクトル」検査成績.....	309
骨折及ビ— 疾患ト血中石灰分.....	974
多發性內發— 腫.....	975
骨折	
—ノ觀血の療法內軸法.....	326
走高跳ニヨル脛骨凸起—.....	327
觀血の— 療法.....	307
筋收縮ニ依ル—.....	307
頸椎—.....	316
大腿骨頸部—ノ手術的處置.....	316
骨盤— 療法.....	491
整復セル— 面ノ固定.....	716
—及骨疾患ト血中石灰分.....	974
—ト沈降速度.....	1450
骨髓	
初生兒ニ於ケル— 炎.....	707
頸椎ノ急性化膿性— 炎例.....	970
蜂窩織炎ト急性化膿性— 炎トノ鑑別診斷.....	972

- 炎, 温鹽水<sub>L</sub>プール<sup>1</sup>療法..... 492
- ノ一稀症(骨—發育變調症)..... 716
- 急性脊椎—炎, 早期X線診斷..... 982
- 原發性慢性限局性—炎..... 983
- 下 顎
- 廣汎ナル—骨切除..... 328
- 關節ノ手術皮切..... 312
- 廻 盲 部
- 腸重疊症, <sub>L</sub>チエコブリカチオ<sup>1</sup>..... 999
- 腫瘤ノ診斷..... 964
- 嚙 置
- 完全良性廻腸閉塞ニ對スル—腸管ノ運命 980
- 的切除術..... 979
- 血 管
- 撮影, 深部靜脈瘤..... 974, 991
- 凝固阻止物質ト—縫合..... 483
- 頭部囊狀—腫, 臨床, 病理..... 718
- 肺臟—造影法..... 1592
- 小—縫合術式..... 1590
- 血 液
- 急性腹膜炎, —像..... 998
- 化膿菌ノ感染, 血清化學的研究..... 988, 324
- 凝固促進劑, 枸橼酸, <sub>L</sub>ナトリウム<sup>1</sup>..... 1591
- 血壓調整神經..... 716
- 血糖, 動脈結紮ト—異常上昇..... 526
- <sub>L</sub>コクチゲン<sup>1</sup>
- 局處療法..... 988
- 軟膏..... 91, 444, 452, 1113
- 局處免疫
- 自働性—ト他働性全身免疫..... 444
- 皮膚ノ..... 1113, 1124, 1130, 1138, 1149, 1156
- 化膿創治療ニ於ケル—..... 482
- 肩 胛 骨
- 先天性—高位症..... 268, 726
- 結核性—關節..... 1598
- 肛門周圍膿瘍ト尾閥骨切除術..... 704
- キンク<sup>1</sup>(Kink)..... 700, 811, 990
- 結 核
- 免疫元 A.Oノ<sub>L</sub>イムペジン<sup>1</sup> 1312, 1321, 1332
- 性胸圍寒性膿瘍ノ手術法..... 1363
- 胸圍—ノ症狀ヲ呈セルニ疾患..... 283
- ニ於ケル陰性期..... 308
- 後 腹 膜
- 腔ノ生殖器外病變..... 728
- 腫瘍ニ於ケルヘツセル氏症狀..... 315
- 蟹ノ體液, 丹毒..... 1585
- 下肢ノ切斷端..... 726
- 寒性膿瘍
- 結核性胸圍—手術方法..... 1363
- 腹腔内—..... 1418
- 傷ノ傳染ニ對スル抵抗..... 974
- 抗元, 刺戟遠達性..... 990
- 枸橼酸<sub>L</sub>ナトリウム<sup>1</sup>, 血液凝固促進劑..... 1591
- 黑色腫, 電氣凝固法..... 1590
- 硬塞, 廣汎ナル小腸ノ—..... 314
- <sub>L</sub>コレステアトーム<sup>1</sup>(眞珠腫)例..... 1591
- 癩皮症, 汎發性..... 969
- 憩室, 空腸ノ多發生—..... 314
- 畸形腫..... 703, 290
- 甲 狀 腺
- 迷入—囊腫..... 1586
- 腫..... 1591
- 火傷面, 單寧酸, PH..... 310
- 股關節結核, ウイルソン氏法治驗例..... 726
- 氣管枝喘息, 肺門部剝皮術..... 995
- 筋炎, 肋間..... 1412
- 胸骨腫瘍..... 719
- L
- Locus minoris persistentiae ..... 990
- M
- 麻 醉
- 脊髓帶狀—法..... 309
- 脊髓—時ノ呼吸系及循環系變化..... 453
- <sub>L</sub>エビイパン<sup>1</sup>曹達靜脈注入—..... 976
- 腹腔内手術ノ—..... 1150
- 免疫發生
- 後天性—機轉..... 16, 91, 116, 131, 146, 164, 194  
209, 226, 244, 380, 411, 396
- 阻害作用, B.C.G..... 855, 849
- メツケル氏憩室
- ニ因ル腸閉塞..... 715
- 合併症..... 721

迷走神経, 交感神経接合.....	1, 331
海狸骨, 組織的變化.....	326
末梢神経	
——ノ痙攣性閉塞, 器質的閉塞.....	492
——ノレントゲン造影法.....	310
盲腸ノ腫瘍.....	1419

## N

腦	
——挫傷.....	671
——腫瘍.....	697
——動脈造影法.....	1589
——脊髓瘻.....	486
硬——膜成形術.....	717
小——露出法.....	977

## 尿

——道完全上裂手術.....	729
——管ノ疾病.....	729
——路結石, 腸間膜後腹膜淋巴腺石灰沈着.....	1453

肉腫ト, イムペチン <sup>7</sup> 現象.....	874, 893
---------------------------------	----------

内臓足, 先天性——早期處置.....	727
---------------------	-----

## 膿胸

或ル——患者ノ話.....	964
——吸引裝置.....	1411
小兒——.....	720

## 乳

炎症症狀ヲ呈セル——癌.....	692
——房切斷後ノ——房成形術.....	313
——房腫瘍ノレントゲン造影.....	484
——房成形術.....	718

内部導流.....	313
-----------	-----

## O

「オブソニン」	
局所性——產生.....	1113, 1124, 1139, 1138

1149, 1156, 1353

——検査ト血液型.....	324
---------------	-----

「オステオグラフィ」.....	1598
-----------------	------

横隔膜神経捻除, 肺ノ病理組織學的變化.....	1199
--------------------------	------

横紋筋ノ損傷治癒ト神経系.....	974
-------------------	-----

歐米視察談.....	701
------------	-----

## P

「ピエログラフイー」, 移動腎.....	728
----------------------	-----

## R

## レントゲン

——學的解剖生理.....	826
---------------	-----

末梢神経ノ——造影法.....	310
-----------------	-----

蟲様突起炎ノ——診断.....	311
-----------------	-----

乳房腫瘍ノ——造影.....	484
----------------	-----

「ピルロート」第一術式ノ——像.....	979
----------------------	-----

「イレウス」ノ——診断.....	980
------------------	-----

急性脊椎骨髓炎早期——診断.....	982
--------------------	-----

緑膿菌感染, 紫外線療法.....	325
-------------------	-----

レザユー示説, 臨床患者.....	939
-------------------	-----

## 淋 巴

鼠蹊部——肉芽腫.....	315
---------------	-----

——肉腫, 放射線療法.....	485
------------------	-----

鼠蹊部——腺根治の清掃法.....	726
-------------------	-----

副腎實質組織内——管.....	1549
-----------------	------

「リパーゼ」, 肝臓疾患ノ診断, 血液——測定.....	981
------------------------------	-----

濾胞性歯牙嚢腫.....	707
--------------	-----

## 肋 膜

——腔内壓ノ變化.....	785
---------------	-----

——ノ神経.....	329
------------	-----

鈍力ニヨル皮下——缺損.....	1587
------------------	------

空洞性肺結核ノ——外充填法.....	977
--------------------	-----

## S

## 喰菌作用

ウエルシ, フレンケル氏瓦斯壞疽菌

試験管内——.....	1073
-------------	------

舊「ツベルクリン」試験管内——.....	1263
----------------------	------

結核免疫元 A.O. 試験管内——.....	1312
------------------------	------

舊「ツベルクリン」動物体内——.....	1273
----------------------	------

結核免疫元 A.O. 動物体内——.....	1321
------------------------	------

——促進能力.....	452
-------------	-----

——阻止物質.....	800
-------------	-----

喰菌現象ト植物神経毒素.....	985
------------------	-----

喰菌現象.....	1337, 1345
-----------	------------

## 脾 臓

急性——炎.....	474, 698, 971
------------	---------------

——壊死例.....	711
------------	-----

急性——死ノ——運命.....	1004
-----------------	------

急性出血性——壊死.....	489
----------------	-----

急性——壊死ヨリ來ル假性嚢腫.....	1371
---------------------	------



—囊腫..... 314

外傷性—囊腫.....1003

急性—炎，觀血的療法成績.....1595

—癌，多發性靜脈血栓..... 489

脊 柱

—側彎ノ手術..... 981

老人ノ腰—側彎，四肢旋滑走..... 982

—側彎矯正椎體除去.....1598

脊 髓

—腫瘍剔出例..... 696

—癆ニヨル機能的腸閉塞症..... 713

—膜骨腫手術例..... 491

脊椎骨髓炎，早期X線診..... 982

小腦露出法..... 977

腫 瘍

惡性—，「イムベジン」現象..... 989

惡性—ニ於ケル手術的，放射線の療法... 483

—診斷，壓穿式生體切片採取法..... 975

—轉移..... 975

煮沸時間

ウエルシ、フレンケル氏瓦斯壞疽菌ノ

好適—.....1073

B. C. G. ノ好適—..... 828

舊「ツベルクリン」ノ好適—.....1282

A. O. ノ好適—..... 1332

人ノ肉腫ノ好適..... 893

食 道

—吻合.....68, 1187

—機能..... 331

—切除..... 781

—外科..... 605

—靜脈瘤トX線學.....1592

—内嚥下異物統計.....1560

薦 骨

前—神經切除泌尿器疾患..... 317

—側方ノ限局性透明像..... 725

靜 脈

日本人ノ—瓣..... 541

下肢高度—瘤..... 1411

深部—瘤..... 991

食道—瘤トX線學.....1592

攝 護 腺

—肥大症ノ電氣凝固療法..... 318

—部分切除後ノ「タンボン」..... 984

手術不能ノ—患者ノ苦惱..... 984

消化性潰瘍

胃術後ノ胃腸—..... 314

人工的—.....1593

神 經

—ノ接合..... 1

—纖維腫..... 725

心臟，其ノ動脈ノ傷害..... 486

膝關節囊，造窓.....1599

植物性神經毒素，喰菌作用..... 985

脂肪吸收，腸切除.....1002

創傷治療法，人工光線.....1590

三叉神經痛小腦下進入ニ因ル..... 486

小兒脊髓麻痺，膝動搖關節ノ手術..... 492

精神病，手術後..... 478

減壓穿顱術..... 485

齒濾胞性下顎囊腫..... 993

周期性浮腫例..... 983

指骨掌骨缺損例..... 968

出血性黃疸，脾術，遠隔成績..... 315

赤血球沈降速度

—閉塞性疸黃..... 488

—骨折.....1450

精系淋巴管結紮，辜丸，副辜丸ヘノ影響..... 809

腮性癌..... 283

斜角筋切斷術.....1229

生殖器外病變，後腹膜腔ノ—..... 728

双尖針.....1417

栓塞死，肺動脈..... 995

小循環，呼吸性移動..... 994

T

「ツベルクリン」

舊—ト「イムベジン」.....1263

—抗原性..... 986

膽 道

—手術後ノ出血..... 694

—手術遠隔成績..... 488

—無石疾患..... 722

—管ノ非觀血的導液法..... 722  
 —外科.....1596

**膽 囊**  
 —輸膽管吻合術.....1596  
 —及胃内容ノ排出時間ト腹膜刺戟.....1596

丹 毒.....997, 1585

痘苗「コクチゲン」..... 51  
 「トロトラスト」..... 717

頭部損傷..... 485

糖尿, 急性化膿性疾患ニ於ケル一時性——... 325

脾腫  
 —第三期バンチ氏病ニ對シ.....1006  
 出血性黃疸ニ對シ——..... 315

單純炎衝性腫瘍, 横行結腸..... 991

**U**

ウエルシ, フレンケル氏瓦斯瘰癧菌.....800, 1073

蕈狀惡性肉芽腫.....1387

ウイルソン氏法, 股關節結核治驗例..... 726

**Y**

幽 門

—狹窄ト胃壁肥厚..... 704

乳兒ノ先天性——狹窄症..... 721

乳兒ノ——肥大性狹窄症.....1594

乳兒ノ——筋痙攣ノ外科的治療.....1594

**輸尿管**  
 —蠕動ト外科手術.....1102  
 —外科.....1102

兩側——移植..... 494

腎臟並ニ——結石..... 493  
 ——ノ移植..... 494

輸血, ノ危險..... 312

**Z**

「ザクラリザチオン」

第5腰椎ノ——ノ外科的療法 ..... 977

増容反應検査, 慢性炎症性直腸狹窄症.....1582

# Inhalt des neunten Bandes.

(Ausgegeben 1933.)

## ORIGINAL.

<b>Mimura, T.</b> , Experimental Studies on Artificial Anastomosis between the Vagus and Sympathetic Nerves. II. Histological Proof of the Success of the Operation. ....	1
<b>Asoh, R.</b> , Experimenteller Beitrag zur Frage der Mesenterialgefäßunterbindung mit und ohne Metzplastik. I. Mitteilung: Zur Frage der Ernährung des Darmes bei Gefäßunterbindung im Mesenterium.....	33
<b>Inoue, Y.</b> , Immunité locale passive de la peau du lapin conter la vaccine au moyen du pansement avec le sérum anti-vaccinal. Sur l'efficacité du coctigéne vaccinal. ....	51
<b>Oka, M.</b> , An Experimental Study on Technic of End-to-end Anastomosis of the Oesophagus. ....	68
<b>Sekiguchi, M.</b> , Influences of Acute Intestinal Obstruction upon Renal Functions. II. Toxicity of the Contents of the Obstructed Intestinal Segment. ....	74
<b>Hatta, S.</b> , Experimentelle Erforschung über die erworbene Immunität. I. Mitteilung: Gewinnung der aktiven Immunität der mittels Applikation der spezifischen Kocktigensalbe vorbehandelten Hautstekken gegen Staphylokokkeninfektion. ....	91
II. Mitteilung: Ueber die 12 stündige Applikation der Kocktigensalben. ....	116
III. Mitteilung: Ueber die 6 stündige Applikation der Kocktigensalben. ....	131
IV. Mitteilung: Ueber die 48 stuündige Applikation der Kocktigensalben. ...	146
V. Mitteilung: Ueber die 72 stündige Applikation der Kocktigensalben. ....	164
VI. Mitteilung: Ueber die 120 stündigen Applikation der Kocktigensalben... ..	178
VII. Mitteilung: Ueber die 240 stündige Applikation der Kocktigensalben... ..	194
VIII. Mitteilung: Beim Kocktigen aus 0,00105 ccm Erregern.....	209
IX. Mitteilung: Beim Kocktigen aus 0,0035 ccm Erregern. ....	226
X. Mitteilung: Beim Kocktigen aus 0,0042 ccm Erregern.....	244
<b>Fujinami, S.</b> , Ueber die Röntgenologische Magenuntersuchung mit besonderer Berücksichtigung der Körperlage der Patienten. ....	261
<b>Okumura, Y.</b> , Ueber den angeborenen Schulterblatthochstand. ....	268
<b>Mimura, T.</b> , On the Influences of Artificial Anastomosis between the Vagus and Sympathetic Nerves in the Neck upon the Function of the Oesophagus....	331
<b>Sekiguchi, M.</b> , Influences of Acute Intestinal Obstruction upon Renal Functions. III. An Experimental Study on the Site of Origin of the Toxic Substances....	340

<b>Oka, M.</b> , Experimental Studies on the Influences of Thoracotomy upon the Functions of the Liver. I. Effects of Thoracotomy on the Excretion of Dye Stuff by the Liver. ....	360
<b>Suguro, S.</b> , Experimental Studies on Thoracotomy. I. Concerning the Influences of Thoracotomy upon the Respiratory Gas Exchange. ....	366
<b>Hatta, S.</b> , Experimentelle Erforschung über die erworbene Immunität. XI. Mitteilung: Beim Koktigen aus 0,0063 ccm Erregern.....	380
XII. Mitteilung: Beim Koktigen aus 0,0105 ccm Erregern.....	396
XIII. Mitteilung: Beim Koktigen aus 0,021 ccm Erregern. Schlussvetrachtung der ganzen Versuchsserien. ....	441
<b>Hatta, S.</b> , Experimentelle Erforschung über die Gewinnung maximaler lokaler Hautimmunität betreffend spezifisches Opsonin. ....	433
<b>Hatta, S.</b> , Ueber den Opsoninindex im Blutserum der mittels der lokalen Hautapplikation der Koktigensalbe vorbehandelten Kaninchen. Das Verhalten der lokalen Immunität zu der allgemeinen. ....	444
<b>Hatta, S.</b> , Ist die opsonische Wirkung des Extraktes der Koktigensalbe dem in loco ausgelösten Opsonin zurückzuführen oder dem in loco resorbierten Koktigen? .....	452
<b>Fujinami, S.</b> , Ueber die operative Entfernung hochsitzender resp. hochhinaufreichender Mastdarmkarzinome, insbesondere über die Quénusche kombinierte Methode im wahren Sinne des Worte. ....	462
<b>Oka, M.</b> , Experimental Studies on the Influences of Thoracotomy upon the Functions of the Liver. II. Tests for Glucose Tolerance of the Rabbit after the Thoracotomy. ....	507
<b>Suguro, S.</b> , Experimental Studies on Thoracotomy. II. On the Effects of Thoracotomy upon the Blood Gases. ....	512
<b>Ochida, M.</b> , Ligation of the Main Arteries to the Lower Part of the Abdomen and to the Lower Extremities; its Relation to the Abnormal Increase of Blood Sugar. ....	526
<b>Ogo, M.</b> , On the Venous Valves of the Japanese.....	541
<b>Asai, T.</b> , Duplication Totale du Gros Intestin.....	592
<b>Ohsawa, T.</b> , The Surgery of the Oesophagus. ....	605
<b>Oka, M.</b> , An Experimental Study on the Resection of the Thoracic Oesophagus (above the Tracheal Bifurcation).....	781
<b>Suguro, S.</b> , Experimental Studies on Thoracotomy. III. Concerning the Changes in the Intrapleural Pressure. ....	785
<b>Kaku, T.</b> , Ueber die Impedinerscheinung bei der in vitro nachweisbaren normalen Phagozytose betreffend Welch-Fränkelsche Bazillen. ....	800

<b>Naito, E.</b> , Komplette Unterbindung der Samenstranglymphgefäße und ihr Einfluss auf den Hoden und den Nebenhoden. ....	809
<b>Hirao, T.</b> , Produziert der BCG-Stamm auch das Impedin? .....	818
<b>Hirao, T.</b> , Ueber die optimale Abkochungszeit der BCG-Kulturen zur totalen Inaktivierung des darin enthaltenen Impedins. ....	828
<b>Hirao, T.</b> , Nachweis der Impedins von BCG-Stamm in der Auslösung des gegen Typhusbazillen gerichteten Agglutinins im Blute der Versuchstiere. I. Mitteilung: Bei gleichen Dosen der Testmaterialien. ....	835
<b>Hirao, T.</b> , Nachweis des Impedins von BCG-Stamm in der Auslösung des gegen Typhusbazillen gerichteten Agglutinins im Blute der Versuchstiere. II. Mitteilung: Bei gleicher Toxizität der Testmaterialien. ....	848
<b>Hirao, T.</b> , Vergleich des nativen BCG-Angigens mit dem abgekochten in der Erwerbung allgemeiner Immunität gegen die experimentelle allgemeine Infektion von humanen Tuberkelbazillen. I. Mitteilung: Vergleich des nativen Filtrates mit dem abgekochten. ....	861
<b>Hirao, T.</b> , Ueber die Impedinerscheinung betreffend Menschensarkome—Zur Frage der Ursache der Sarkome. ....	874
<b>Hirao, T.</b> , Erforschung des Impedins bei Karzinomen und sonstigen Neoplasmen des Menschen. ....	883
<b>Hirao, T.</b> , Ueber die optimale Abkochungszeit der nativen Extrakte der Menschensarkome zur totalen Inaktivierung des darin enthaltenen Impedins und somit zur Gewinnung maximaler Antigenavidität. ....	893
<b>Hirao, T.</b> , Vergleich des nativen BCG-Antigens mit dem abgekochten in der Erwerbung allgemeiner Immunität gegen die experimentelle allgemeine Infektion von humanen Tuberkelbazillen. II. Mitteilung: Vergleich der Aufschwemmung der lebendige BCG mit der abgekochten. ....	898
<b>Takayasu, A.</b> , Eine zirkumskripte Verwachsung des Dünndarmes mit der vorderen Bauchwand als eine der Ursachen von Kink.....	911
<b>Kaku, T.</b> , Zur Behandlung der Erythromelalgie mittels Eigenblutinjektion.....	916
<b>Oka, M.</b> , Erforschung über die sogenannten Antitira. I. Mitteilung: Prüfung der Bakterizidie und ihre Spezifität beim Antivirus von Baeterium colicommune.....	1015
II. Mitteilung: Ueber das Wesen der Entwicklungshemmung der Erreger im sogenannten Colianitivirus. ....	1020
III. Mitteilung: Nachweis des Impedins im Antivirus der Colibakterien.....	1032
IV. Mitteilung: Ueber die optimale Abkochungszeit der sogenannten Antivira zur totalen Inaktivierung des darin enthaltenen Impedins.....	1038
V. Mitteilung: Experimente über die prophylaktische sowie therapeutische	

Bedeutung des Coliantivirus bei Peritonities.....	1044
VI. Mitteilung: Das Verhalten der Antigenavidität der Antivira zum Alter der Kulturen. ....	1062
<b>Kaku, T.,</b> Ueber die optimale Abkochungszeit der Kultur der Welch-Fränkelschen Bazillen zur totalen Inaktivierung des Impedins und somit zur vollständigen Regenerierung der antigenen Substanzen. ....	1073
<b>Sekiguchi, M.,</b> Influences of Acute Intestinal Obstruction upon Renal Functions. IV. Effects of Administration of Sodium Chloride and Fluid. ....	1079
<b>Kambe, M.,</b> On the Influences of Surgical Operations on the Ureter. ....	1102
<b>Fugono, S.,</b> Ueber die Gewinnung der lokalen Immunität (Neubildung des spezifischen Opsonins) in der äusseren Haut. I. Mitteilung: Erforschung über die optimale Applikationszeit der Immungensalben zur Auslösung der maximalen Menge des spezifischen Opsonins.....	1113
II. Mitteilung: Erforschung über die optimale Konzentration der Kocktogene in den Salben zur maximalen Erzeugung des spezifischen Opsonins in der betreffenden lokalen Haut. ....	1124
III. Mitteilung: Prüfung über die Opsoninnatur der durch Sabenapplikation in der lokalisierten Haut nachweisbaren die Phagozytose fördernden Substanz od. Substanzen.....	1130
IV. Mitteilung: Wo werden die Opsonine in der Haut erzeugt? ....	1138
V. Mitteilung: Die Impedinerscheinung bei der Erzeugung der spezifischen Opsonine in den mittels Kocktigensalben vorbehandelten Hautstellen.....	1149
VI. Mitteilung: Wie lange bleibt das in der lokalen Haut maximal erzeugte Opsonin bestehen? ....	1156
<b>Fugono, S.,</b> Vergleich der freien Thorakotomie mit dem Ueberdruckverfahren auf Grund der postoperativen Wiederherstellung der normalen Lungenfunktion. ....	1163
<b>Fugono, S.,</b> Wie weit kann der thorakale Abschnitt des Oesophagus beim chirurgischen Eingriff in die Bauchhöhle heruntergezogen werden? ....	1186
<b>Nakao, K.,</b> Experimental-pathologische Forschung über den Einfluss auf die Lunge durch Phrenicusexairese. I. Mitteilung: Ueber die pathologisch-histologische Veränderung der Lunge durch einseitige and doppelseitige Phrenicusexairese. ....	1199
II. Mitteilung: Ueber die histologischen Veränderungen der Lunge durch Scalenotomie als Hilfsmittel der Phrenicusexairese. ....	1229
III. Mitteilung: Ueber den Einfluss der Phrenicusexairese auf die künftigen Lungeninfektionen. ....	1243
<b>Takeno, S.,</b> Der Nachweis des Impedins in vitro bei Kochschem Alttuberkulin....	1263

- Takeo, S.**, Der Nachweis des Impedins in vivo bei Kochschem Alttuberkulin...1273
- Takeo, S.**, Ueber die optimale Abkochungszeit des Kochschen Alttuberkulins zur totalen Regenerierung der darin enthaltenen antigenen Avidität.....1282
- Takeo, S.**, Unterschiede zwischen dem originalen und dem 20 Minuten lang bei 100°C abgekochten Kochschen Alttuberkulin in der immunogenen Wirkung...1292
- Takeo, S.**, Nachweis des Impedins bei der Tuberkelbazillen- Vakzine AO.
- I. Mitteilung: Vergleich von AO mit dem 20 Min. lang abgekochten in der maximalen Antigenavidität für die Phagozytose in vitro.....1312
- II. Mitteilung: Vergleich von AO mit dem 20 Minuten abgekochten in der maximalen Antigenavidität für die Phagozytose in der Blutbahn der Meerschweinchen. ....1321
- III. Mitteilung: Ueber die optimale Abkochungszeit von AO zur totalen Vernichtung des darin enthaltenen Impedins und somit zur vollständigen Regenerierung der in AO enthaltenen Antigenavidität.....1332
- Suguro, S.**, Erforschung über die normale Phagozytose von Staphylokokken im zirkulierenden Blute normaler Meerschweinchen.
- I. Mitteilung: Der Unterschied zwischen dem Kulturerreger und dem gewaschenen Erreger in der normalen Phagozytose.....1337
- II. Mitteilung: Unterschied zwischen dem nativen bzw. dem abgekochten Vakzinefiltrat auf die Phagozytose gewaschener Erreger. ....1345
- Suguro, S.**, Die Impedinerscheinung bei der alleinigen Erzeugung des spezifischen Oponins in der beliebigen umschriebenen Haut. ....1353
- Takeo, S.**, Ueber die radikalen Operation der Perikostaltuberkulose.....1363
- Sasaki Y.**, Ueber einen glücklichen Verlauf akuter Pankreasnekrose in der Bildung einer Pseudozyste im Omentalsack.....1379
- Fugono, S.**, Ueber einen Fall von durch eigenartige Diplokokken verursachtem Granuloma fungoides malignum. ....1387
- Ogai, S.**, Quantitative Studies on Blood Vascular Distribution of the Oesophagus.
- III. On the Vascular Supply of the Human Oesophagus. ....1077
- Higashi, S.**, Significance of the Vagus Nerve in the Surgery of the Esophagus.
- II. Experimental Studies on the Influences of Stimulation and Injury of the Vagus Nerve upon the Function of the Heart and Blood Pressure.....1094
- Ochida, M.**, Experimental Studies on Absorption from the Pleural Cavity after Thoracotomy. Report II. ....1120
- Mimura, T.**, Experimental Studies on Artificial Anastomosis between the Vagus and Sympathetic Nerves. I. Observations on Its Effects on the Pupillary Reaction. (Observation on the Functional Influences.).....1130
- Sekiguchi, M.**, Influences of Acute Intestinal Obstruction upon Renal Functions.

I. General Observations on Functional Disturbances of the Kindney. ....	1151
<b>Yamane, T.</b> , Ueber die Ostitis fibrosa generalisata.....	1177
<b>Fugono, S.</b> , Retrograde Nephrectomy....	1190
<b>Sekiguchi, M.</b> , Influences of Acute Intestinal Obstruction upon Renal Functions. V. Relation between Ileus Toxin and the Intestinal Micro-organismus. ....	1457
<b>Kaku, T.</b> , Vergleich des Nativantigens mit dem Koktigen der Welch-Fränkelschen Gasbrandbazillen in der Toxizität und der immunisierenden Wirkung. I. Mitteilung: Die immunisierende Wirkung bei ungleicher Toxizität. ....	1473
<b>Ogo, M.</b> , Die Gesichtsvenen der Japaner....	1494
<b>Ochida, M.</b> , Experimental Studies on Absorption from the Pleural Cavity after Thoracotomy. Report III. On the Effects of Unilateral Thracotomy upon Absorption from the Contralateral Pleural Cavity.....	1512
<b>Kambe, N.</b> , Ueber die Möglichkeit der plastischen Wiederherstellung von Ureter- defekten.....	1523
<b>Naito, E.</b> , Ueber die feinere Verteilung der Lymphgefäße in der Nebenniere.....	1549
<b>Fukum, M.</b> , Ueber den ultraperitonealen Nierenschnitt.....	1553
<b>Yoshida, H.</b> , Statische Studien der Fremdkörper im Oesophagus sowie über ihre Behandlungsweisen. ....	1560



# Sachregister. (Band X, 1933)

[本索引ハ歐文論文及歐文抄録ノミヨリ抄録ス]

## A

- Abkochungszeit, optimale  
 —, B.C.G. .... 828  
 —, Menschensarkom ..... 893  
 —, Alttuberculin.....1282  
 —, A.O. ....1332  
 Antivirus ... 1015, 1020, 1032, 1038,  
 1044, 1063.  
 Anastomosis, Vagus and Sympath. Nerves  
 .....1331  
 Alttuberculin, Impedin .....1263, 1273, 1282,  
 1292, 1312, 1321, 1332  
 Arteries, Ligation, and Blood sugar ..... 528

## B

- B.C.G.-Impedin.....818, 828, 835, 848, 898  
 Blood  
 —Ciruculatory Disturbanc of Stomach 639  
 —Sugar and Ligation of Arteries ... 528  
 Thoracotomy and—Gases ..... 512

## D

- Darm  
 —nekrose..... 33  
 Ernährung des—..... 33  
 Eine Zirkumskripte Verwachsung des  
 Dünu—..... 911  
 Diaphragma  
 Elevation of the—..... 633  
 Control of the Movement of the—..... 633  
 Duplication Totale du Gras Intestin ..... 592

## E

- Erythromelalgie und Eigenblutinjektion ... 916

## G

- Gastrostomy and Gastrotomie ..... 665  
 Glucose Tolerance and Thoracotomy ..... 507  
 Granuloma fungoides malignum .....1387

## I

- Immunität  
 Erworbene— .....91, 116, 131, 146, 164,  
 178, 194, 209, 226, 244,  
 380, 396, 411,  
 Lokale— .....51, 433, 1113, 1138,  
 1124, 1149, 1156  
 Gewinnung der aktiven— ..... 91  
 Impedin  
 Welch-Fraenkelsche Bazillen..... 801  
 B.C.G. Stamm .....818, 835, 848  
 Menschensarkom ..... 874  
 Alttuberculin .....1262, 1273  
 Karzinom, Neoplasma des Menschen ... 883  
 —erscheinung, Opsonin in beliebigen  
 umschriebenen Haut .....1353

## K

- Karzinom, Impedin ..... 88  
 Kink ..... 91  
 Kaktigensarbe ... 91, 116, 131, 146, 164, 178,  
 194, 209, 226, 244, 444, 452

## L

- Liver, Thoracotomy ..... 360  
 Lymphgefäße in der Nebenniere.....1549

## M

- Magen:  
 röntgenologische—untersuchung ..... 261  
 Nutrition of the Gastric Wall ..... 638  
 Mastdarm Karzinom, Operation ..... 462  
 Mesenterialgefäß, Unterbindung ..... 33

## N

- Nebenniere, Lymphgefäße .....1549  
 Ultraparitoneale Nierenschnitt ..... 1553

## O

- Obstruction, acute Intestinal,

- upon Renale Funktion ...74, 340, 1079  
 Toxicity of the Contents of— ..... 74
- Oesophagus
- Anastomosis of the— ..... 68  
 Function of the— ..... 331  
 Surgical Anatomy and Physiology of  
 the— ..... 605  
 Nutrition of the— ..... 605  
 Surgery of the— ..... 605  
 Diagnostic Methods of the— ..... 640  
 X-ray Examination of the— ..... 1592  
 Kymographic Study of the Movements  
 of the— ..... 645  
 Surgical Operation on the— ..... 646  
 Resektion and Suture of the— ..... 652  
 Lymphatic System of the— ..... 609  
 Histology of the— ..... 611  
 Nervous Mechanism of the— ..... 612  
 Penetration and Extirpation of the  
 Carcinoma of the— ..... 662  
 Incision and Suture of the— ..... 663  
 Injuries of the— ..... 670  
 Congenital Deformities of the— ..... 670  
 Inflammatory Diseases and Ulcer of the— 671  
 Stricture of the— ..... 672  
 Functional Diseases of the— ..... 676  
 Diverticula of the— ..... 679  
 Elongated— ..... 678  
 Carzinoma of the— ..... 682  
 Foreign Bodies in— ..... 690  
 Disturbed Deglutition by Pressure ..... 693  
 Resektion of the Thoracic— ..... 781  
 —Anastomose ..... 1186
- Oesophagoskopy ..... 644  
 Oesophagogastrostomy ..... 652, 663  
 Oesophagojejunostomy ..... 653  
 Oesophagocardioplasty ..... 663  
 Oesophagoplasty ..... 664  
 Oesophageal Fistula ..... 671  
 Oposonin ..... 433
- index in Blutserum ..... 444  
 —wirkung ..... 452  
 Neubildung des spezif.— ..... 1113, 1124, 1130  
 1138, 1149, 1156
- P**
- Pankreasnekrose, Pseudozyste ..... 1379  
 Perikostaltuberkulose, Operation ..... 1363  
 Phagozytose, Erforschung über normale—  
 ..... 1337, 1345  
 Phrenicus exairese,  
 —und Histologie der Lunge ...1199, 1229  
 —und künftige Lungen infektion ..... 1243  
 Pleura, Absorption from the—al Cavity  
 after Theracotomy ..... 1512
- Q**
- Quenusche kombinierte Methode ..... 462
- R**
- Renale Funktion, Acute Intestinal Obstruc-  
 tion ..... 74, 340  
 Respiratory Gas Exchange, Thoracotomy 366  
 Röntgenologische Magenuntersuchung ..... 261
- S**
- Sarkom  
 —Impedin ..... 874  
 Ursache der— ..... 874  
 Samenstranglymphgefäß, Unterbindung ... 808  
 Scalenotomie und Lunge ..... 1229  
 Schulterblatthochstand, angeboren ..... 268
- T**
- Thoracotomy  
 —and Function of the Liver...360, 507, 626  
 —and Respiratory Gas Exchange ... 366  
 —and Glucose Toleranz ..... 507  
 —and Blood Gases ..... 512  
 —and Pulmonary Function ... 614, 1163  
 —and Respiratory function ..... 619  
 —and the Function of the Heart ... 622  
 —and Blood Picture ..... 626  
 —and Hydrogen Ion Concentration of

Blood .....	626
—and Blood Sugar.....	627
—and the Rate of Sedimentation of Erythrocytes.....	627
—and the Power of absorption of the Pleura .....	629
—and Basal Metabolism .....	929
—and Pleural Infektion.....	630
—and Pleural Immunity .....	631
—and Injury to the Pleura .....	633
—and Intrapleural Pressure .....	785
Absorption from the Pleural Cavity after— .....	1512
Thoracolaparotomy, freie ... ..	650

## U

Ureter	
—, Surgical Operation .....	1102
Plastische Wiederherstellung von—de- fekten .....	1523

## V

Vagus	
Anastomosis between—and Symp. N....	1331
—and Cardiac Function.....	635
—and the Respiratory Functions.....	634
Venen	
Gesichts— .....	1494
Venous Valve .....	541

## 人名索引

- A**
- Abott, W. D. .... 983  
 Alexander, T. .... 720  
 Alpert, L. .... 726  
 Amadon, P. D. .... 1590  
 Angerer, H. .... 1591  
 Anspach, W. E. .... 719  
 Apfelbach, C. .... 716  
 Armytage, G. .... 494
- B**
- Baetzner, W. .... 317  
 Barak, J. .... 1598  
 Báron, A. .... 727  
 Bauer, K. H. .... 485, 1598  
 Baumeister, R. .... 1592  
 Beck, A. .... 725  
 Beer, E. .... 984  
 Beresow, E. .... 313  
 Bernhard, F. .... 314  
 Bessin, A. .... 726  
 Boecker, P. .... 1594  
 Bors, E. .... 1453  
 Braeucker, W. .... 716  
 Brockway, A. .... 492  
 Brody, W. .... 489  
 Brücke, H. .... 975  
 Brum, H. .... 486  
 Bstsch O. .... 1595  
 Buné, T. M. .... 717  
 Bürkle .... 979
- C**
- Cameron, O. T. .... 311  
 de la Camp. .... 979  
 Christ, A. .... 314  
 van Cleve, T. V. .... 315  
 Cleveland, M. .... 492  
 Clute, H. M. .... 488
- Cobur R. C. .... 978  
 Coffey, R. C. .... 494  
 Coller, F. A. .... 492  
 Conte, E. .... 1592  
 Costa, A. .... 1592  
 Custer, R. P. .... 489
- D**
- Dandy, W. E. .... 486  
 Davidson, C. L. .... 728  
 Demel, R. .... 482  
 Deutsch, L. .... 489  
 Dick, W. .. .... 1451  
 Domaing, E. .... 726  
 Dragisici, B. .... 308  
 Dragstedt, L. R. .... 487  
 Drüner, L. .... 319
- E**
- Ebhardt, K. .... 717  
 Erdheim, S. .... 977  
 Esau, .... 982
- F**
- Faulkner, E. C. .... 313  
 Faulkner, W. B. .... 312  
 Fedoroff, .... 1596  
 Felsenreich, F. .... 721  
 Flechtenmachersium, C. .... 488  
 Flörcken, H. .... 1594  
 Fould, G. S. .... 317  
 Friedemann, M. .... 1450
- G**
- Gallic, W. E. .... 491  
 Gerhardt, W. .... 319  
 Glässner, K. .... 722  
 Goldmann, T. N. .... 492  
 Goldschmidt, W. .... 1598  
 Gottstein, G. .... 493  
 Graff, P. .... 725

Gridnev, A. ....	980
Gross, W. ....	716
Grosse, O. ....	718
Grulec, C. ....	716

**H**

Harrington, S. W. ....	486
Hartlieb, G. ....	1593
Held, A. ....	979
Helmreich, E. ....	308
Henning, N. ....	1593
Henschen, C. ....	309
Herzberg, B. ....	719
Heuer, G. T. ....	719
Hintze, A. ....	483
Hobart, M. H. ....	1597
Hoffman, W. T. ....	975
Hoffmann, G. ....	490
Hoffmeister, W. ....	318, 974
Holain, H. ....	1591
Holm, C. E. ....	980

**I**

v. Illyés, G. ....	984
Irsigler, F. T. ....	311
Israwlski, M. ....	311

**J**

Jacobi, W. ....	310, 1591
Jacobovici, J. ....	487
Jerusalem, M. ....	316
Judd, E. S. ....	488
Jukelson, M. B. ....	977
Jura, V. ....	725
Just, E. ....	494

**K**

Kaiser, H. ....	488
Kapel, O. ....	724
Kasakow, M. M. ....	983
Kaspar, M. ....	727
Kasumor, H. ....	1452
Kennedy, F. ....	485

Kepnohn, T. ....	983
Kirk, N. T. ....	726
Kirschner, ....	1597
Kirschner, M. ....	309, 984
Kittelson, J. A. ....	1595
Knoflach J. G. ....	1594
Klages, F. ....	720
Kment, H. ....	486
Knoflach, J. G. ....	1594
Kortzeborn, A. ....	722
Krausz, C. K. ....	491
Kreiner, W. M. ....	1591

**L**

Lachs, R. ....	1453
v. Lacum, ....	1598
Laesecke, M. ....	316, 976
Lauber, T. ....	1450
Lauker, H. T. ....	493
Lempet, H. ....	318
Lerch, A. ....	980
Levin, M. ....	482
Lexer, E. W. ....	307
Löffler, ....	309
Löhn, W. ....	1591
Loov, F. ....	311

**M**

Maddock, G. ....	492
Makkas, M. ....	1593
Mandle, F. ....	724, 1599
Martin, H. E. ....	720
Le Master, R. ....	716
Matthews, W. B. ....	487
Mck. Craig, W. ....	983
Melchior, E. ....	724
Mendillo, J. ....	1596
Meyer, H. ....	1598
Morloc, H. V. ....	486
Moro, N. ....	1452
Du Mortier, T. T. ....	974
Moszkowicz, L. ....	492

Muschkatn, W. I. ....	1594
Mutschler, R. ....	317

**N**

Nesselrod, J. P. ....	1597
Nissen, ....	1594
Niessen, H. ....	491
Niewiesch, H. ....	310

**O**

Oberbach, H. ....	722
Ochsner, A. ....	980
Olovson, T. ....	1450
Orth, O. ....	317
Oughterson, A. ....	1596

**P**

Paas, H. R. ....	484
Paporisch, S. ....	308
Pässler, H. G. ....	490
Peretzki, W. ....	721
Perpiná, V. S. ....	482
Pfeiffer, C. ....	487
Podkaminsky, N. A. ....	1592
Polleczeck, F. ....	1590
Pribram, B. O. ....	978, 1596
Priestley, T. T. ....	488
Pupini, G. ....	483

**Q**

de Quervain, F. ....	729
----------------------	-----

**R**

Raimann, E. ....	482
Rawak, F. ....	718
Reimers, C. ....	308
Reinhard, W. ....	313
Rüdel, C. ....	340
Rudofsky, F. ....	1452
Rüge, E. ....	493

**S**

Sattler, A. ....	977
Schatzki, N. ....	1593

Schede, Fr. ....	981
Schlachetzki, H. ....	718
Schmidt, D. G. ....	312
Schmitt, K. ....	981
Schneider, E. ....	315
Scott, A. T. ....	486
Sebening, W. ....	728
Seeger, S. T. ....	310
Seevers, M. H. ....	483
Siekner, M. ....	975
Silberberg, M. ....	315
Singer, H. A. ....	978
Smith, ....	1598
Sonntag, E. ....	976
Spivack, L. ....	489
Stahnke, E. N. ....	484
Steinthal, K. ....	312
Stern, N. ....	313
Stiasny, H. ....	1594
Stogow, W. A. ....	728
Sturm, F. ....	314

**T**

Teichmann, Th. ....	483
Tenner, B. ....	1598
Thiemann, A. ....	983
Thaems, V. E. ....	489
Troell, A. ....	722
Twiss, T. R. ....	722

**V**

Veal, T. R. ....	488
Vietthen, H. ....	728
Vogel, W. ....	484
Voss, O. ....	1590

**W**

Wagner, W. ....	307
Waltherd, H. ....	728
Warton, A. J. ....	1593
Warton, W. L. ....	720
Wassiljeff, A. A. ....	974

Wassiljew, A. I. ....	729	Wortis, S. B. ....	485
Waters, R. M. ....	483	Woytek, G. ....	493
Westhues, H. ....	490		
Willard, L. ....	978	<b>Z</b>	
Willi, H. ....	721	Zaiceva, A. ....	315
De Wolf, H. F. ....	315	Zimmer, S. ....	1597
Wolman, I. T. ....	719	Zuckschwerdt, L. ....	314

---